

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 8 月 31 日 (2006.8.31)

【公表番号】特表 2002-520760 (P2002-520760A)

【公表日】平成 14 年 7 月 9 日 (2002.7.9)

【出願番号】特願 2000-558642 (P2000-558642)

【国際特許分類】

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

G 1 0 L 19/00 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 20/10 D

H 0 4 L 12/56 2 0 0 Z

G 1 0 L 9/18 M

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 7 月 3 日 (2006.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

符号化されたパケット化ストリームを生成するためのエンコーダーであって、所定の F I F O バッファサイズを有するデコーダーによって、好結果のデコーディングのために前記ストリームを再パケット化することができる最小データ転送速度を決定する手段、および前記最小データ転送速度を表す制御データを前記ストリームに導入する手段、を含むことを特徴とするエンコーダー。

【請求項 2】

上記符号化されたストリームは、無損失で圧縮されたデジタル音声データであることを特徴とする、請求項 1 記載のエンコーダー。

【請求項 3】

請求項 1 記載のエンコーダーを含むマスタリングシステム。

【請求項 4】

請求項 3 記載のマスタリングシステムと、制御データに依存して計算されるピークデータ転送速度を持つストリームを形成するためのデータを再パケット化する手段と、を備えることを特徴とするシステム。

【請求項 5】

上記制御データに対応するピークデータ転送速度を持つ上記ストリームは、固定転送速度ストリームを備えることを特徴とする、請求項 4 記載のシステム。

【請求項 6】

請求項 3 記載のマスタリングシステムと、符号化されたデータでディスク上に制御データを書き込む手段と、を備えることを特徴とする、D V D に符号化されたデータを供給するためのシステム。

【請求項 7】

マスタリングシステム及びオーサリングシステムを備える、D V D に符号化されたデー

タを供給するためのシステムであって、前記オーサリングシステムは、請求項 1 記載のエンコーダーを含むことを特徴とするシステム。

【請求項 8】

上記エンコーダーは、音声データのための M L P 無損失エンコーダーを含むことを特徴とする請求項 4 乃至 7 のいずれか一項記載のシステム。